黄金比はなぜ美しいのか

【導入】

黄金比は1:1.618になる比率のこと 美しい比率の代表的なもの 古代から人類の発展とともに歩んでき たものであり、建造物や自然界にたく さん見られる

Ex)パルテノン神殿、 サグラダファミリア、 富嶽三十六景、モナ・リザ etc

●グスタフ・フェヒナーの統計的な実験

ドイツの学者のフェヒナーは 心理学の立場から証明した 多数の被験者に様々な長方形をみせたとき、 最も美しいと思うものを選択してもらった結果 黄金比の長方形が一番選ばれた そのため、黄金比が一番美しいと示された

黄金比が最も美しいという 数学的な証明はない

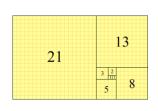
黄金比を発見したのは古代数学者ユークリッド 初めて使用したのは古代彫刻家である ペイディアスと言われている

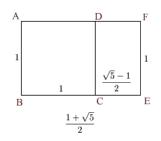
黄金長方形

縦横比が黄金比になる長方形

特徴;正方形区切ると再び黄金長方形が

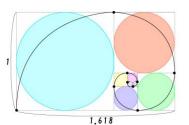
作られ無限に生まれる

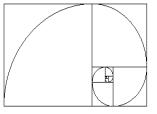




黄金螺旋

黄金長方形の対角線上に円を描き螺旋を描いたもの黄金長方形と同じように黄金螺旋も無限に生まれる





都立戸山高等学校 SS I 新島大空

【フィボナッチ数列、黄金比、 自然界の関係性】

- ●自然界に潜むフィボナッチ数列 ウサギのつがい、木の枝分かれ、葉の付き方など 自然界に密接に関わっている数列となっている
- ●フィボナッチ数列とは 0_1_1_2_3のように始まる数例であり、 次の数は2000数を見し合われてより

次の数は2つの数を足し合わせて成り立っている 自然界にも多く見られ、ひまわりや松ぼっくり、 日常にはApple社やGoogle社のロゴなど

隣り合う2つの数を分数にして並べると 以下の通りとなる

大を上から $1 \div 1 = 1$ $2 1 \div 1 3$ 見たときの葉の付き方 $2 \div 1$ $3 4 \div 2 1$ $3 \div 2$ $5 5 \div 3 4$ $5 \div 3$ $8 9 \div 5 5 = 1.6181818$ $8 \div 5$ $1 1 4 \div 8 9 = 1.617977$ $1 3 \div 8$ $2 3 3 \div 1 4 4 = 1.1618055$

【疑問】 どのように人は美を感じるのか?

脳の前頭葉にある眼窩前頭皮質と呼ばれる 部位の活動

【仮説】 人間の感性、脳の認識によって 黄金比が左右されているのではないか

【結果・考察】

①脳での処理の負担を考える

Ex)…散らかっていて混沌した部屋 Or

綺麗でシステミックな 部屋

→整頓されたものや規則性があるものは 人間にとって捉えやすく美を感じやすい

②物質の対称性から考える 自然界には数多くの対称なものがある 人間は自然界で生きているため、 脳は認識し、記憶する

→黄金比の人工物に対しても同じ美しさを 感じる

正方形やひし形も同様

【参考文献】

黄金比って何? Marke.trunk.com 黄金比について Hamagakuen.Tips